

# 販売に対応した生産事業

神岡営林署 山越 実  
村山 幸雄

## 1. はじめに

浅井田製品事業所は、昭和57年4月1日に下佐谷製品事業所と浅井田貯木場が統合し、生産から販売まで一貫して実行している事業所である。

事業所の成績は、従来はAランクであったが、近年事業地の分散奥地化に伴い、資材内容が悪化すると共に、伐区が複雑となり副作業が増加する等の要因が重なって、収支の均衡がくずれ、昭和58年度には低収益事業所のランク付けをされる結果となった。

そこで、素材生産によるメリットが期待できない場合は立木販売への切替が指向されているなかで、当事業所の生産から販売まで一貫して実行している有利性を生かし、効率的な事業の実行体制の確立と、有利販売の拡充に努め、収益性の向上に努力してきた。

しかしながら、事業地は天然林主体から年々人工林率が増加し、これらは寒冷多雪地帯特有のうらごけ材、根曲り材、多節材が多く、加えて林相は広葉樹のパルプ材が20～30%を占めており、良質材の需要が多い市場へこうした低価格材の販路を拡大していくことは極めて困難であるが、事業所の収益性の向上を図るためにはどうしても克服しなければならない問題となった。

## 2. 内 容

低収益事業所から脱却する目的を達成するために次のことに取り組んだ。

### (1) 販路の拡大

#### a 訪問セールス

事業実行当初に年間出材予定の樹材種、時期、数量等の内容を岐阜、名古屋地方の市場を中心に訪問セールスを行った結果、応札者が増加し活気のある公売となった。(表-1参照)

#### b 特殊材の注文

地元の業者を対象に公売の折や、業者が来署された折を利用して特殊用途材の注文を受け、生産現場と連携を取りながら販売した。

#### c 市場への聞き込み

地元の市場には市の開催の都度、また古川、高山の市場にも記念市に出向き市況の動向を調査すると共に、需要の多い樹材種、採材方法についての聞き取りを行った。

d 販売懇談会

地元業界と署の生産、販売担当者による販売懇談会を開催し、地元木材業界の現状、要望を聞き意見交換を行った。

e 試験挽き

人工林ヒノキの試験挽きを行い、公売時に展示して信用度を高めた。

f 受託積込

小量極でも買いやすいように、公売公告に「積込は受託で」と書いたチラシを入れ宣伝した結果、受託積込量が増加し収入確保の一助となった。(表-2参照)

(2) 適正な生産地点の選択

a 山元生産の拡大

広葉樹を主体とした新鮮度を要求される材、パルプ・特木、ヒノキ小径木等の低価格材、ネズコ・ヒメコマツを主体とした針葉樹等の山元販売を積極的に行ったところ、60年度の山元率は61%となり前年度より大幅に増加した。(表-3参照)

b 採材指導

樹種別に用途を熟知した採材、端尺材の適切な採材等の指導を行い、丸太は商品であることを認識させ、買手の購買意欲を沸立たせるような採材に努めた。

c きめ細かな極積

- (a) 良質材は1~5本の小量で平積み
- (b) 4 m一般材は元玉、中玉別の極積
- (c) 元玉極は10 m<sup>3</sup>以下の小量極
- (d) 柱材は13 cm以下の柱を別極
- (e) 22 cmの柱は生産しないよう指導
- (f) 産地別の極積

等のきめ細かな仕訳をしたところ、名古屋支局平均の人工林ヒノキの価格は59年に比べ60年は下がっているにもかかわらず、当署では上昇する好結果となった。(表-4・5参照)

(3) 経営参画意識の高揚

a 販売会議

毎月1回署長を筆頭に生産・販売担当者による販売会議を開催し、生産計画、販売計画の綿密な打合せを行い、その結果を現場に反映させ販売がスムーズにできるように努めた。

b 販売ニュース

販売ニュースを発行し職員に販売価格を周知させると共に、市場動向を認識させ経営参画意識の高揚を図った。

### 3. ま と め

以上の取り組みをはじめとして経費の節減、生産性の向上に努めたところ60年度の収支係数は93となり、低収益事業所から脱却するという当初の目的を達成することができた。(表-6参照)

表-1 応札者の動向

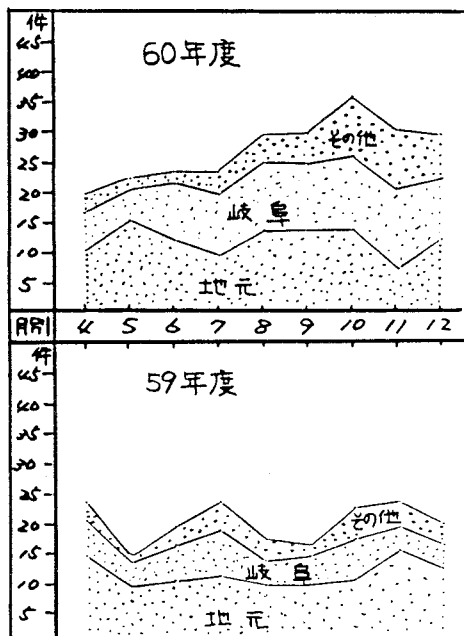


表-2 受託積込の推移

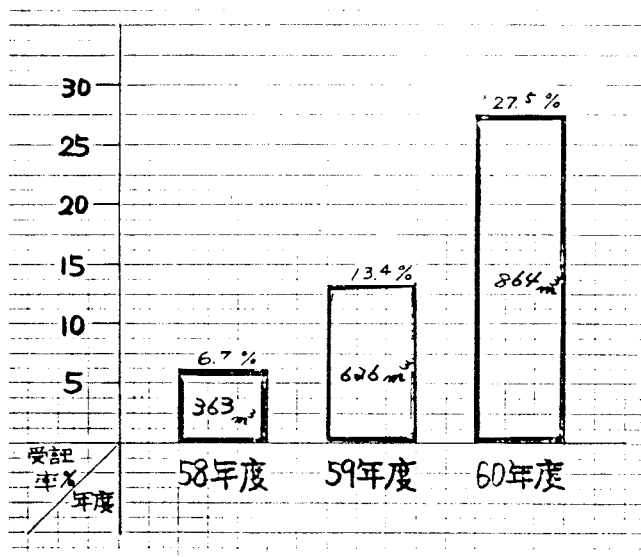


表-3 生産地点別数量比

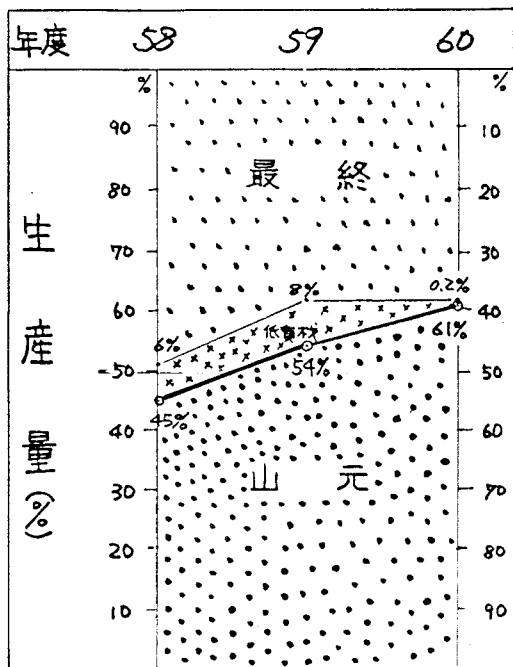


表-4 人工林ヒノキ価格動向

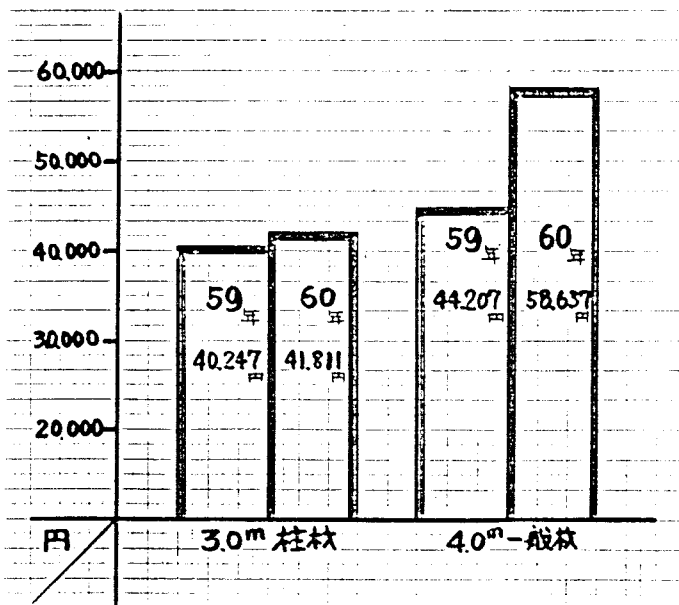


表-5 最終販売単価別数量率

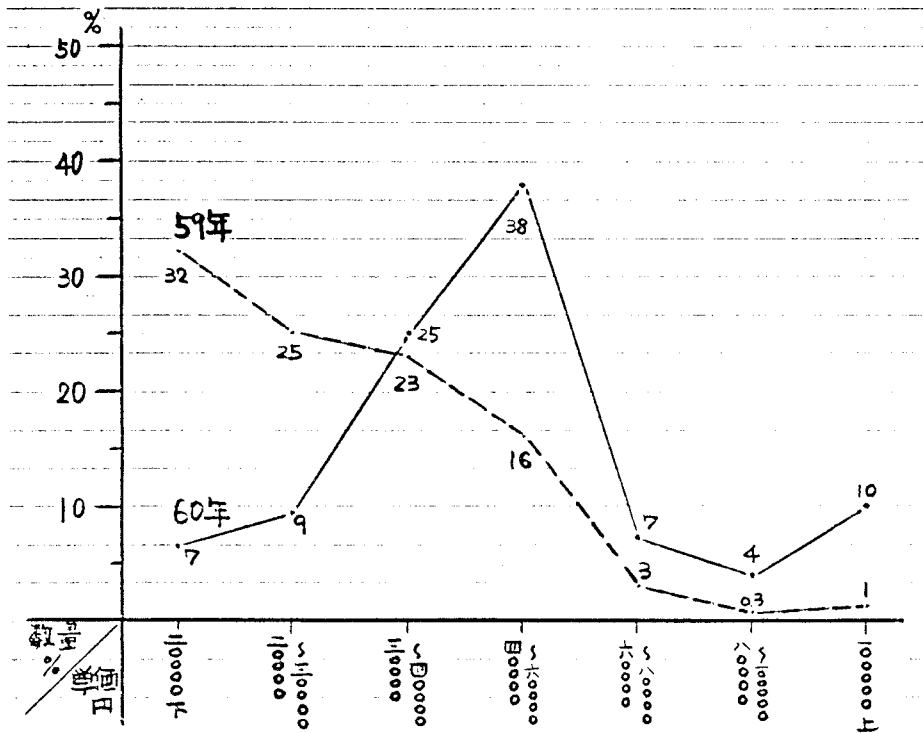


表-6 実績の推移

項目 \ 年度	58	59	60
林内生産性	1.80	2.11	2.16 <sup>見込</sup>
収支係数	1.10	1.11	93

$$\text{収支係数} = \frac{\text{生産原価}}{\text{売上}} \times 100$$